



0-10V Lighting Controller 日本語説明書 HID & LED 互換タイプ

本製品は2つのグループを別々の設定で管理できるように作られており、LED照明もしくはHID照明（MH&HPS）を0-10VのDC調光でコントロールいたします。また、日の出/日の入りを10～60分の長さで設定し演出する事が可能です。日の出の場合は徐々に光が強くなり、日の入りの場合は徐々に光が弱くなり最後には消灯します。管理する2つのグループでは、別々に室内加熱保護機能が備わっており、栽培室の温度が設定値を上回った場合は、自動的に照明が弱くなる/消える仕組みとなっております。LCDタッチパネルは感度がよく照明の稼働条件の設定がストレスなく行なえます。また自動電源OFF機能が備わっており、45秒間操作しない状態が続いた場合は自動的にスクリーンが消えます。

【製品仕様】

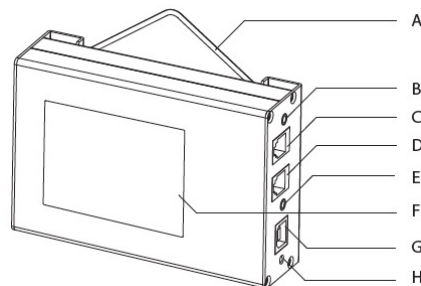
調光範囲	HIDモード：50%~115% LEDモード：20%~100%
サイズ	107 x 73.6 x 30.5mm
重量	0.5KG
入力	5VDC (120mA Min)
最大制御ボルテージ	HID：11.5V LED：10V
最大ケーブル長	180m/グループ
最大HID安定器/LED制御数	60機/グループ 最大120機
最大出力電力	20mA

【本体および付属品】



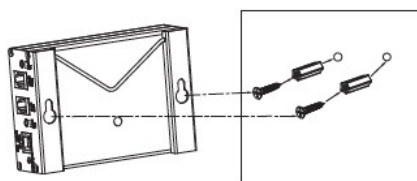
- A) コントローラー本体
B) 温度センサー (5m x 2本)
C) USB電源ケーブル
D) RJ11電話線4P4C⇄6P4C (3m x 2本)
E) USB電源アダプタ
F) 壁掛け用取り付けネジセット2組

【パーツ名称】



- A) 吊り下げハンガー
B) グループ1用温度センサー差込口
C) グループ1用コントロールケーブル差込口 (RJ11 4P4C)
D) グループ2用コントロールケーブル差込口 (RJ11 4P4C)
E) グループ2用温度センサー差込口
F) LCDディスプレイ
G) 5V DC電源口
H) 電源ランプ

【壁掛け方法】



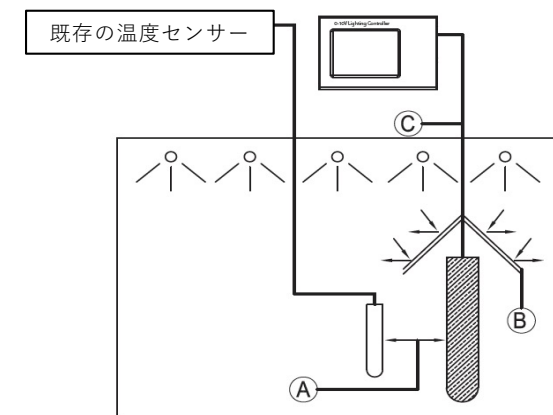
はじめに6mm径のドリルで下穴を空け、樹脂チューブを差し込んでください。その後、付属のネジ(M4*20)を少し余白を残してねじ込んでください。

【温度センサーの使用方法】

- 本製品には2本の温度センサーが付属しており、それぞれのグループの栽培室内温度を計測できます。室内加熱保護機能を使用した場合、室温が設定以上になったことを検知し、自動的に照明を調光して照度を下げたり、完全に消灯させたりします。
- 計測した温度はLCDディスプレイに表示されます。

- すでに栽培室内の温度を他の機器にて計測している場合は、そちらの温度センサーに近い場所に本製品の温度センサーを配置してください(A)。
- 温度センサーを照明の下に設置すると、室内の正確な温度が測れません。どうしても照明の下に設置する必要がある場合は、傘などを使用して光が直接当たらないように工夫してください(B)。
- グループ1用の温度センサーはT1に、グループ2用の温度センサーはT2に接続させてください(C)。

※本製品はアメリカ市場向けに製造されているため、温度表示は華氏 (° F) 表示になっております。お手数ですが、設定したい温度が華氏で何度になるかを検索してから設定してください。



【LED照明およびHID安定器との接続方法】

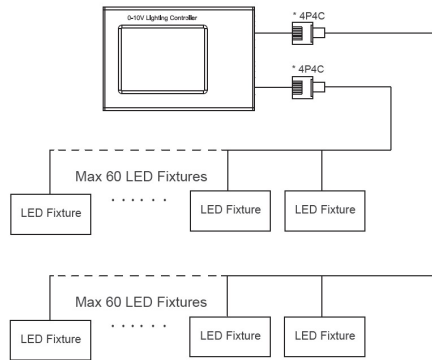
—LED照明との接続—

- まずはじめにコントローラーと制御したいLED照明を接続させます。
- NANOLUX LEDの照明バートラックに0-10V制御口IN/OUTがありますので、制御口INとコントローラーをRJ11電話線でつなげてください。

※コントローラー側には4P4Cコネクタ(小さい方のコネクタ)を、LED照明側には6P4Cコネクタ(通常の電話線コネクタと同経)を接続させてください。

3. 同じグループで複数台のLED照明を制御する場合は、既にコントローラーと接続させたLED照明の制御口OUTと次のLED照明の制御口INをRJ11電話線で連結させるだけです。それ以上のLED照明を接続する際は、この作業を繰り返して最大60台まで、一つのグループで制御する事が可能です。

※LED同士を連結させる場合は、LED照明に付属している両側のコネクタが6P4CになっているRJ11ケーブルで連結させてください。

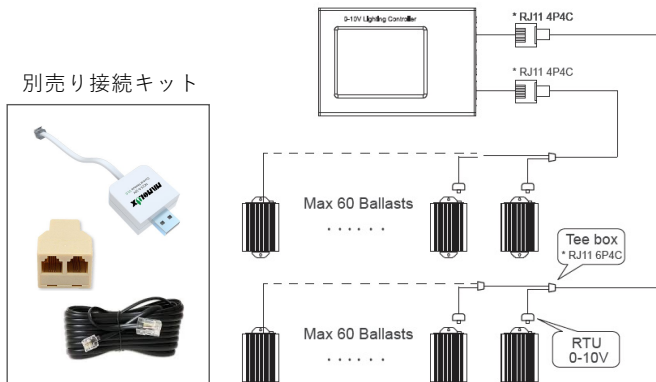


ーNANOLUX HID(MH/HPS)安定器との接続ー

1. まずはじめにコントローラーと制御したいHID安定器を接続させます。

※HID安定器との接続には別売りの接続キットが1台の安定器につき1セット必要になります。販売店にて購入ください。

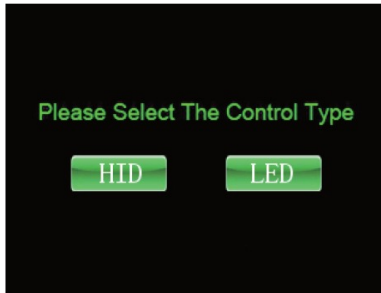
2. コントローラー側にRJ11電話線の4P4Cコネクタ(小さい方のコネクタ)を差し込み、逆側の6P4Cコネクタ(通常の電話線コネクタと同経)を接続キットに付属しているスプリッター1つ口側に差し込みます。
3. スプリッター2つ口側の一つに接続キットに付属しているRJ11⇄USB変換アダプタを接続させ、USBコネクタをNANOLUX HID安定器のRTU接続口に差し込んでください。スプリッター2つ口側のもう一つの口は、複数台制御する場合の追加口として使用します。上記の作業を繰り返して1グループ最大60台まで連結制御することが可能です。



【制御条件設定方法】

下記の条件をグループごと別々に設定できます。

- ・ 手動モード/自動モードの切り替え
- ・ 照明のON/OFF時間
- ・ 日の出/日の入の演出を行うか？行う場合は時間設定
- ・ 調光出力の%
- ・ 室内加熱保護温度の設定



電源コードを繋ぐと自動的にコントローラーが立ち上がります。その後、HID照明とLED照明のどちらを制御するかを選びます。

※コントローラー1台ではHID/LEDどちらかの照明しか制御できません。2グループのそれぞれで別の照明を制御することはできませんので、ご注意ください。

HID Lighting Controller	
Group1	Group2
100 % ^{Watt}	100 % ^{Watt}
Limited Temp: 101°F	Limited Temp: 101°F
Auto Cycle	
Manual	ON: AM 6:00 OFF: PM 6:00
RETURN	Time: AM 10:00 SETTING

こちらはモニタリング画面です。設定している条件が表示されます。

Manualは手動モードです。このコントローラーを使用して接続している照明のON/OFFと調光%を手動で操作するモードです。室内加熱保護機能は設定温度で作動します。

Auto Cycleは自動モードになります。自動モードでは照明のON/OFF、日の出/日の入、調光出力%、室内加熱保護機能のすべてが設定した条件で自動的に行われます。

HID Setting	Group1	Group2
Running Mode	Manual	Manual
Watt %	100 %	100 %
Manual ON/OFF	OFF	OFF
Auto Setting	ON AM 6:00 OFF PM 6:00	ON AM 6:00 OFF PM 6:00
SunRise/Set	× 10 min	× 10 min
Limited Temp	× 100 °F	× 100 °F
Time Setting	AM 10:00	BACK SAVE

モニタリング画面のSETTINGボタンを押すと条件設定画面に移動します。下記の順に条件設定を行なってください。

【Running Modeの選択】

Running ModeではManual/Autoの切り替えができます。手動モードにする場合はManualに、自動モードにする場合はAutoにしてください。Manual/Auto

部分をタッチするだけで切り替えできます。

【Watt%の選択】

照明点灯時の出力%の設定を行います。HID照明の場合は50-115%、LED証明の場合は20-100%でお好みの%を入力してください。

【Manual ON/OFFの選択】

こちらはManual (手動)モードの時だけ使用します。ONで点灯、OFFで消灯となります。ただし、ここで設定しただけでは即時に照明本体に反映されません。ON/OFFを反映させるには一度 [SAVE] ボタンを押して、設定を確定させる必要があります。

【Auto Settingの選択】

Auto (自動)モード時の点灯/消灯時間を設定できます。ON/OFF時間が表示されている枠をタッチすると、AM/PMおよび時間設定を行います。設定が終わりましたら、OKボタンをタッチして前画面に戻ってください。

【SunRise/Setの選択】

日の出/日の入を演出するか否かを選択します。演出する場合はレ点、演出しない場合はXを表示させてください。演出する場合は時間を10~60分で選択します。日の出は、点灯してから選択した時間内で設定%までで徐々に明るくなって行きます。日の入は逆に徐々に暗くなって消灯します。例えば、AM10:00に点灯させ、日の出を60分に設定した場合では、AM11:00に設定した%の明るさに到達します。そして、日の入はその逆の動作を行います。

【室内加熱保護温度の選択】

室内加熱保護機能を稼働させるか否かをレ/Xで選択してください。稼働させる場合はレを表示させ、保護温度を設定してください。設定した場合、室温が保護温度まで上昇した際に、照明が弱くなるか消灯して室温の上昇を抑えます。※温度表示は華氏 (°F) となりますので、下記の表をご確認いただき、摂氏°C温度の判断を行ってください。

華氏	80.6	86	91.4	96.8	102.2	107.6	113	118.4
摂氏	27	30	33	36	39	42	45	48

【Time Settingの設定】

表示されている時刻をタッチして、現在時刻を入力してください。

【設定の確定】

すべての設定が完了したら、[SAVE] ボタンをタッチして設定を確定させてください。確定しましたら、モニタリング画面に戻り、設定条件が表示されます。[BACK] ボタンを押しますとすべての設定がキャンセルされ、元の設定に戻ってしまいますので、各項目の設定が完了しましたら、必ず [SAVE] ボタンをタッチしてください。

【注意事項】

次の注意事項をお読みいただき、正しく使用してください。

- ・ コントローラー本体の中を開けないようにしてください。開けますと保証の対象外となってしまいますのでご注意ください。
- ・ 汚れを落とすために洗剤、酸性溶剤、アルコールなどを使用しないでください。乾いた布で拭き取る程度にしてください。
- ・ 不具合が生じた際は販売店にお問い合わせください。保証期間は通常の使用下において購入から1年となっております。
- ・ 本製品はバッテリーを内蔵しております。廃棄する際は決まりを守り適切に処分してください。